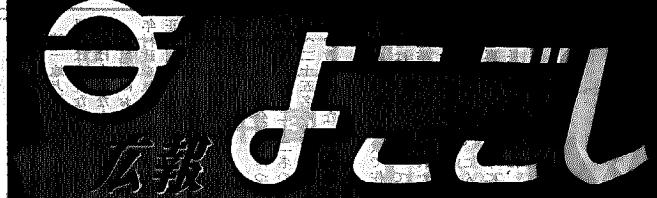


795

No. 84

昭和54年5月10日発行
発行 横越村役場

おもな内容

1. 子どもの幸せを考える年 (1P)
2. 統一地方選挙 (2P)
3. 退任の挨拶 (2P)
4. 村長就任のあいさつ (3P)
5. 私のみた中国 (3P)
6. 村のこれから社会教育 (4P)
7. 村の税条例改正 (4P)



益載シリーズ ④ けやき (木津上 加藤正喜氏所有)



国際児童年1979

子どもの幸せを考える年 児童福祉週間 5月5日～11日

心配」と・懸念

勉強・進学・将来のこと

子供たちは、日ごろどんなことで悩んでいるのでしょうか。

子供たちの胸を痛める、「自己大體」。とてつとうべき心配ことばは、「勉強のこと」

三に「進学(受験)のこと」となっています。

子供たちは、中学生になりま

す。これが、中学生になりま

すことは何か」との質問で、

小学生は「自分の将来」(

「小学五六年生は二三年後

が「進学のこと」をあげ、中

学生では四五人が「進学(受

験)」と答えています。

これらは次々、「勉強」とし

て小学生は「自分の将来」(

「小学五年生は二三年後

入学者の来賓祝辞の中に「

学校は空間を教える場所であ

るが、教育のすべてを教える可

能性は無理なので御理解の方

へご理解を願い度い。」

約七割が「進学(受験)」問

題で頭を痛めています。

このほかでは、小・中学生

を含めた全体で「おこづか

いこと」の二〇%近くにな

っています。

約七割が「進学(受験)」問

題で頭を痛めています。

学校の一年生は、

と云われます。

三年生では

と云われた。

その中には、

がそれぞれ

と云う事であります。

三歳から六歳まで

と云う事であります。

と云う事であります。